



氣りき

響かそう 世界へライオンズの鐘



創造3C（クリエイト・チェンジ・チャレンジ）

N05

ライオンズクラブ国際協会333-C地区 地区ニュース 1996年5月1日発行（1995-1996）



ライオンと呼ばれる人



☆事業を成功に導き、善良な生活を楽しみ

常に微笑をたたえ、人類を愛し

知識人の尊敬を集め

幼児たちに親しまれる人

☆その地位にふさわしく

かつ精力的な仕事ぶりにより

一輪の花と心うつ詩と

そして、うるわしさを秘めた魂とによって

よりよき社会をもたらす人

☆人生の中に美の輝きを感じ

その贊美の言葉を忘れず

友の美点をつねに見守り

自らの良きところをまた友に贈る

その人生こそ偉大なる感激そのもの

彼こそライオンとよばれる人



創 造

No. 5

1995年～1996年
ライオンズクラブ国際協会
333-C地区 地区ニュース



CONTENTS

目 次

ライオンと呼ぶる人	2
ネパールのライオンズクラブとの交流	4
写真で綴るガバナー日記	6
市川LC. 35周年	7
市原LC&市原東LC. C N	
各地区PR委員長セミナー	8
2 R. YEYE会報告	
4 R合同研修会	9
歴代ガバナーおもいでばなし	10
元ガバナー L. 小泉 昭	
元ガバナー L. 寺嶋 周三	
元ガバナー L. 長島 雄	
クラブ活動レポート	12
大網白里ライオンズクラブ	長南ライオンズクラブ
白子ライオンズクラブ	館山中央ライオンズクラブ
富津ライオンズクラブ	銚子ライオンズクラブ
船橋ボートライオンズクラブ	柏オーライオンズクラブ
柏グリーンライオンズクラブ	柏ライオンズクラブ
合同 松戸中央・柏グリーンライオンズクラブ	
閑宿ライオンズクラブ	松戸南ライオンズクラブ
松戸中央ライオンズクラブ	市川東ライオンズクラブ
船橋中央ライオネスクラブ	柏ライオネスクラブ
流山ライオネスクラブ	
YEレポート	21
国際理事会報告	
松井天山・鳥瞰図	23
6 R・4 R・3 R	
ほら吹き大会	
「私がガバナーになつたら」	26
わがクラブ自慢	28
千葉エコーライオンズクラブ	銚子ライオンズクラブ
ライオン広場	29
L.小西 宗仁	L.藤邨 昭男
L.村井 久嗣	L.錦織 伸正
物故L. 新しい風	32
地区のうごき	
編集後記	34

創造

題字は
地区ガバナー
L. 林 静誠

—— 表紙 ——

舞 浜

1 R. 地区PR情報委員
L. 宇田川 隆 提供

—— テーマ ——

地区内の国際的な多くの人の集まる場所

ネパールのライオンズクラブとの交流

地区青少年指導委員長

L. 藤原 宏高

私たち7名は林ガバナーの命を受けて1996年3月6日から3月11日迄の5泊6日でネパールを訪問して参りましたので、報告させていただきます。

同行メンバーは333複合地区YE委員L.木下努同L.黒田光彦、勝田ライオネスクラブL.S.黒田順子、同L.S.谷田部典子、333-C地区青少年指導副委員長L.田嶋俊一、333-C地区YE副委員長L.石井秀雄の6名です。

ネパールを訪問することになったきっかけは333-C地区内に八千代東レオクラブが誕生し、その会長のカルプ・シュルパ君が、当時、八千代国際大学4年生でネパール人だったことにあります。ネパールからの留学生がレオクラブの会長に就任されたのは国際交流の成果であり、すばらしいものです。林ガバナーも今後はネパールと日本との間で青少年の交換を幅広く行いたいと提案され、私たちはネパールを訪問してネパールのガバナーのハリ・シェンカー・ニカウラ氏と会うことになりました。



日本からネパールへの直行便は関西空港発しかないため、タイのバンコク経由の便を選びました。

3月6日の午後6時10分成田空港を出発し、その晩はバンコクのホテルに泊まり、翌7日の昼にバンコクを出発して夕方、ネパールの首都カトマンズに到着いたしました。

カトマンズ空港を出ると、突然ネパールのガバナー一行が私たちを待ち受けていて、花の首飾りを首にかけてくれるなど、予期しない大歓迎を受けました

夜7時からホテルで私達の滞在スケジュール等につき簡単なミーティングを行い、その後ホテルのレストランでラム・バンダリ・シェトリ氏等と会食をしました。

ネパールには地区が一つしかなく、ガバナーのハリ氏はカトマンズ・キャピタルL.C.のメンバーです。ラム氏は以前はカトマンズ・キャピタルL.C.のメンバーでしたが、同クラブが1995年に新クラブのエクテンションをしたため新クラブのカブレ・シャンカーの会長に就任されていることです。

ラム氏はライオンズクラブに入会して3年しか経っていないというのに、ライオンズの精神を熱心に語るなど、私は本当に驚きました。

3月7日は早朝カトマンズ空港へ行き、ヒマラヤを一望するためマウンテンフライトを申し込みました。料金は1人110ドルでしたが往復1時間のフライトで雪をかぶった美しい山々のエベレストを目前に見ることができました。この体験は言葉では言い表せないものですが、全員がネパールにきて本当に良かったと言ってくれました。

午後はマイクロバスで市内見学をしてホテルに戻り、午後7時からガバナーとの晚餐会がありました。

ガバナーとの晚餐会では幸運にも、私の知人であるウダヤ氏が日本語通訳を引き受けてくれたことによって、日本側とネパール側とで交互に話しをするなど、素晴らしい国際交流会議を行うことができました。

なお、ウダヤ氏は偶然にもハリ氏と以前から知り合いだったそうですが、ガバナーの晚餐会出席を機会に、ハリ氏がライオンズクラブに入会することに



なりました。

ところで、ネパールでは貧困のため目の見えない人が多く、ライオンズクラブの事業として医師を連れて各地を訪問してキャンプを実施し、目の見えない人に手術をするのだそうです。

ガバナーのハリ氏からも手術用の小さいマイクロスコープがほしい、日本製で1台40万くらいである、と言われました。日本人の善意でかかる機会を贈呈できれば、彼らはどんなに喜ぶであろうかと思いました。ネパールの収入は、日本人の10分の1以下だからです。

3月8日はカトマンズ郊外へマイクロバスで観光旅行に行きました。バスのセッティングや旅行会社との交渉はすべてラム氏がやってくれました。もちろん、ラム氏は自分の家族も私達と一緒に同行され、ヒマラヤの山々がきれいに見えるナガルコッタやドウリケルに行くことができました。また、ラム氏の自宅にも招待していただきましたが、彼の給料が月90ドル足らずであるのに3階建のコンクリート製の家に住んでいて、妻も2人もいるのには本当にびっくりしました。

また、月90ドルの給料の人が視力ファーストのため1000ドル献金したとの話も聞かされ、改めてライオンズクラブの国際的組織力に驚かされました。

3月9日の夜はウダヤ氏がディナーにさそってくれました。

そして3月10日の昼過ぎにカトマンズ空港へ戻ってきました。

一言で言えば今回のネパール旅行はライオンズクラブの世界の輪に支えられた素晴らしい旅行でした。YE生の交換につきましては、日本側からネパール側へ来年の夏より毎年5名程度の交換を行いたい旨の提案が出され、ネパール側も快く了解されました。

しかし、ネパールの物価は日本の10分の1以下であり、日本への往復航空運賃がネパール人の年収を越えてしまう程高いのが実情です。

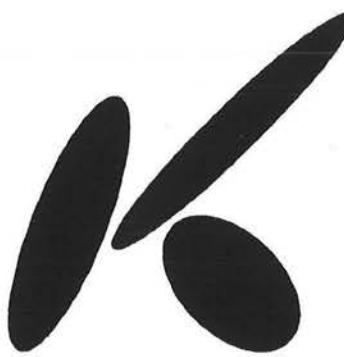
従って、日本側からネパールへ行くのは容易なのですが、ネパール側から日本へ來るのは極めて困難であると思われます。

とりあえずは、日本のレオクラブメンバー達がネパールを訪問するという形で交流が始まればと思います。

ネパールでは日本人のライオンができることが沢山あると思います。また、親日国で山々も美しく、神の国ネパールと言っても過言ではありません。

私達はネパールのライオンから以上のような格別の歓待を受けました。このような素晴らしいネパール訪問の機会をいただいたことに深く感謝致します。

豊かな生活環境を提供する



京成建設株式会社

本社・273船橋市宮本4-17-3 Tel.0474-35-6321(代)

東京支店・110台東区東上野3-15-10 Tel.03-3834-5991(代)

東関東支店・264千葉市若葉区桜木町2-16 Tel.043-233-5191(代)

写真で綴る ガバナー日記



333複合地区
第一回ライオネスフォーラムで挨拶。



富津ライオンズクラブCN30にて
かわいい激励をうける。



松戸中央LC、柏グリーンLCチャリティコンサートで同年齢の加山雄三氏と。



忙中有閑！ 7Rゴルフ大会に参加
鈴木キャビネット幹事、中 キャビネット会計、
近藤4Rリジョンチェアマンと一緒に。



船橋グリーンLCのチャーターナイト記念植樹に参加。
(第42回年次大会会場の船橋アリーナ前にて)



唄もうたいます。



自衛隊入隊予定者激励会。真剣なまなざし。



松戸ユーカリライオンズクラブ例会訪問

地区で最初の
結成クラブ

市川L.Cが35周年

1961年2月1日、東京ライオンズクラブのスポンサーによって千葉県最初に結成された市川ライオンズクラブが35周年を迎えました。式典は地区ガバナーの行事の簡素化の指針にそい、メンバーと奥さま又は同伴者のみの参加とし、和気あいあいの中に一層の結束を誓いました。記念誌もクラブ会報の特集号のスタイルで編集し記念行事のひとつの方向を示してくれたといってよいでしょう。

記念アクティビティとして、市内里見公園に直径8mのバラのシンボルマークを中心に、テーブル、椅子などを配置した市民の憩いの場「お花見広場」を寄贈しました。



市川市の「市花」であり、クラブのシンボルである「バラ」

チャーターナイト
&
CN30

市原南L.C30周年記念式典 市原東L.C認証状伝達式

桜の花も満開に近い去る4月6日（土）に、市原南L.CのCN30周年記念式典とこれを記念してのメインのアクトとして誕生した市原東L.C（会員数34名）の認証状伝達式とが、市原市市民会館で同時に挙行されました。

衆議院議員 岡島正之氏をはじめ多数の来賓の皆様、キャビネット役員各位、ブラザークラブのご臨席をいただき、また特に海外姉妹提携クラブである台南市の中山国際獅子会からも21名のご参加を得て、盛大に挙行することができました。

式典はCN30周年記念式典の部と認証状伝達式の部との2部に構成されました。

CN30周年記念式典は、実行委員の歓迎の挨拶、スポンサークラブ会長の挨拶、記念品の交換、会員表彰、記念事業（新クラブとの合同アクト）発表、会長謝辞があり、引き続いて第2部の認証状伝達式に移りました。

歓迎の挨拶に続いて、林 静誠地区ガバナーから伊藤勝清新クラブ会長に認証状が伝達されました。次に新クラブ会員34名によって宣誓が行われましたが、さすが全員緊張した表情で、その決意が伝わってきました。ガバナーの挨拶、来賓の祝辞、EXアワードの贈呈、記念品の交換などあり、新会長の挨拶、林 隆而5Rリジョンチェアマンの発声によるライオンズロアード最後をしめて予定通りに式典が終了しました。

式典終了後に開かれた祝宴は和やかな雰囲気の中に、市原南L.Cの一つの節目と市原東L.Cの出発とを祝福する気持ちの溢れたものでした。

アトラクションとして、市原ふるさと太鼓保存会と、陸上自衛隊下志津高射学校音楽隊との演奏、それに市原南L.Cフラダンス同行会とその仲間によるダンスの披露はたいへん評判で盛大のうちに終了しました。



ライオン誌日本語版委員会主催 各地区PR委員長セミナー開かれる



初めての「各地区PR委員長セミナー」が3月5日、東京・築地の中央区立中央会館に於いて開催された。複合地区と準地区のPR委員長が一堂に会して、PRについて語り合う場がこれまでになかったことから、複合地区ガバナー協議会議長連絡会議と打ち合わせの上、ライオン誌日本語版委員会が主催したものである。冒頭挨拶の中で戸塚隆ガバナー協議会議長連絡会議世話人（330-C地区ガバナー）は、「外部の方からライオンズはPRが下手だと指摘されたが、正当に認識されるように今後とも努力したい」と述べられたのが印象的であった。

セミナーでは各複合地区委員長と準地区PR情報委員長がライオンズのPRはどのようにしたら効果的か体験を交えながら意見発表され、会場からも活発な質疑が展開された。その中でも国際協会より本年度からPR活動に対して上限2万5千ドルの予算組された制度の詳細があらためて説明され、マス・メディア（全国ベースでのテレビコマーシャル）を使ってのPR方法が論議された事は画期的な事であった。情報の伝達は、直接顔と顔と合わせることが一番効果的で、交流の輪が大きく広がった有意義なセミナーであった。

“YEYE”会 開催 2R

YEYE会

333-C地区・2R・2Z 算輪ゾーンチアマンは、1996年1月7日かしわホテルサンガーデンにおいて、今期、林ガバナーの主要事業目標である「青少年健全育成へのチャレンジ」の一環として、ゾーン内のYE派遣生を中心とした「YEYE会」を開催した。

開催の主旨は

1. YE生として海外に行かれた経験を活かし、今後のYE派遣生に対するアドバイス及び受け入れ生に対して積極的に交流参加することができるか。
2. YE活動を通じて、ゾーン内各クラブとの連携活動について。
3. YE活動以外の奉仕活動にも参加できるか。
4. 今後有意義な活動をするためには。
5. YE生から見たLCへの理解と奉仕活動への参加。



当日は、2R・田中RC、次期地区YE委員長L松川、次期地区YE委員L高橋、各クラブの会長、YE委員、YE O B生、今年度の「青少年フロンティアアドベンチャー」に参加した川島君も出席していただき、主旨に基づき有意義な意見交換が行われた。特に①LCの奉仕活動、ホームステイの扱いに対する海外と日本のちがい。②LC活動に対する市民の理解とPRの方法。③YE生も参加できるようなLC活動について活発なご意見、希望等が発表され、次回はYEのO B生を中心に「YEYE会」を開催していただくことで散会した。



2R・PR情報委員 L. 吉澤 武

金権化体質を改め真の活性化を!!

熱気溢る異色の研修会、全員参加の意識昂まる

“金権化した体質を反省し、簡素化へ更なる努力を”……。恒例の4R合同研修会（R.C. L近藤幸治）は去る3月30日。フローラ西船に3つのゾーン、16クラブ100有余名の中堅新人メンバーが参加、L矢田常吉地区名誉顧問の切れ味鋭い論鋒に酔容瞠目した。また異色とも思える参加全メンバーの一言発言を基準とする討論会の『場』の設定に各クラブの実相や提言、反省の弁が譲諧続出短時間ながらスピーディなテンポで参加者の心情を掴んだ企画力に内外から高い評価が寄せられている。

『場』の設定に熱気が満つ

会場を正面に『リーダーの実践と成果』と題する吊れ幕。①卒先、模範 ②効率と能率を以って即応 ③変化は進化の要素 ④美点凝視 ⑤アドバイスを受けることをためらうな ⑥忍耐、冷静、丁寧、堂々……。林地区ガバナーの基本方針を4R1Z.ZCが重点項目をやさしく具体的に説明して伝達するための文字から訴えた方策に研修ムードが昂まる。



元ガバナーL. 矢田常吉の講演にひきこまれ真剣に聞き入る参加ライオン



「矢田常吉特別講師のスピーチ要旨」

- ①ライオンズクラブライフとは自分自身の研鑽の場であり向上のチャンスを掴む処。
- ②近時、クラブ活動が金権的体質化している。簡素にして合理的なクラブの運営に心してほしい。
- ③アクティビティを数字で統計しているのは日本のみ。国際本部で一番注目しているのはメンバーの推移、動向の実態である。
- ④クラブは量ではない。日本はメンバー数は多いがクラブ数が少なく、地区の数字も低い。優勝な少数クラブの育成と地区の細分割化で国際的舞台に多くの理事が出て欲しい。
- ⑤ライオンズに命名の由来を辿れば『奉仕』という言葉はない。We Serveは全世界のメンバーから集めた標語の一つ。要は奉仕する心を育て日常行動の中で生かすこと。
- ⑥わが国のLC会員は減少の傾向にある。リーダーの指導力不足も一つの要因。
- ⑦クラブの運営は民主主義の実践の場。会費を納め、出席の義務に重荷となる時が退会への兆しの時、ドロップの兆しのあることを周囲は早く察知し説得することが肝要。
- ⑧ロバート議事規則の活用。クラブ活性化にはロバート議事法を以って意見や提言、質問が活発に出るクラブとなるように。
- ⑨簡素化へ更なる努力を。クラブの運営費の比率が高まり、事業費を圧迫している。高齢化の日本で、今こそシニアクラブの育成も不可欠。（下館シルバークラブの成功例）

参考

◎クラブメンバー平均数

- ・カナダ 26人 ・アメリカ 33人
- ・日本 54人（日本は40人位が最適）

◎人口とクラブ数

岡山県の人口40万人、クラブ数24

文責4R1Z・ZC L小西 宗仁

.....昭和と平成に跨った年度.....



1988～1989 元地区ガバナー L. 小泉 昭

命題を受けて省みると、先づは不肖の身にとって鳥游がましい出来事であったと述懐する。別段、自ら進んで名乗りを挙げたわけではなかったのだが、白羽の矢を立てられ、主として地区関連の方々からの説得を頂き、対応に苦慮した事が今更の様に思い出される。昨今の状況とは違って、当時はその様な形でのガバナー推举が極く常識的な方法で有ったと考える。333-C地区8代目ガバナーとして就任後は、幸い周辺に有能な人材に支えられて、支障なく地区運営が達せられ、栄誉ある責任を全うできたことは誠に僥倖であり、改めてライオンズの友情に感謝している。

「高めよう心豊にL字の誇り」はメンバー意識の高揚を年度最大の目標として願いを込めたスローガンであった。

この年度、他地区に先駆けて、ルテナントガバナー制の導入を提唱し、結果的に現行の副ガバナー制度の継ぎ目に有効な役割を果たした事は当地区にとって一つの歴史的ポイントとして、現在の副ガバナー立候補の活性化をなした業績と勝手に理解している。クラブ会長セミナーも、この年度考え出したオリジナル版であったが、以降毎年地区内クラブ会長が一堂に会して、意見の交換、研修が続けられている事は誠に結構な事である。細かい事柄であるが、当時発想のいくつかに、地区運営の健全化、財政の省力化に結構実をあげて、継続されている点を見出しつつ喜んでいる。

それは、歴代ガバナーに於かれても同じことに違いないのだが。



.....樂しかったガバナー時代の思い出.....

1989～1990 元地区ガバナー L. 寺嶋 周三

カラオケで歌いまくる 1989年5月の地区年次大会で、野口地区幹事は、「こんどのガバナーは挨拶はうまくないが、カラオケと文章はうまい」と紹介。そのせいか、公式訪問がおこなわれると、必ず二次会でカラオケ。千葉県中、カラオケで歌いまくりました。

財政健全化のきっかけ公式訪問 私は、挨拶がうまくないので5分間、あとは地区幹事が10分程度と決め、公式訪問の式次第に、地区幹事報告も加えるように要請、最初が、第2R第2Z（当時）で、式次第を見ると、「地区会計報告」も加えられていました。困った萩原会計（故人）は、「どうしましようか」ということで、数字をあげて説明。公式訪問のたびに説明した結果、地区特別運営費の微収が認証されました。

平和ポスターコンテストで優秀賞 ウーラード国際会長の10項目の要請のなかで、「平和ポスターコンテスト」がありました。やってみると、柏市教育委員会へおねがいしてもうまくいかず、わずか3点の作品。ところが、八日市場LCからすぐれたポスターが到着。きけば独自に国際本部と連絡し、周辺の小学校から募集したとのこと。早速、333複合地区から本部へ提出したところ、5万点のうち25点の優秀賞を受賞。私が「国際会長賞」をいただいたのも、平和ポスターのおかげと、いまでも感謝しております。



ガバナーエレクトセミナーのねらいで

1990～1991 元地区ガバナー L. 長島 雄

90年7月6日～19日間までガバナーエレクトとしてアメリカのセントルイスにおいて開催された、エレクト・セミナーに参加したときの思い出

『その1』今回始めて国際大会に参加して、日本人は外国語（特に英語）を理解することが出来なくては、これからは世界から孤立してしまうような気がした。

（注・学生時代の不勉強を痛感しました）

『その2』大会開会式の朝、目を覚ますと前日までの猛暑がウソのように雨が降っておりました。この雨は日本ライオンズ16万人の無念の涙ではなかろうかと思いました。

（注・この大会で小川第一副会長が日本から2人目の国際会長に選出される事になっておりましたが急逝のため実現されず）

『その3』大会閉会式で登場、大声で「視力フォースト」ウイリアム・ビル・ピックスにふとある種の宗教の教主を連想しました。これは私だけではなく日本の他地区のガバナーの中にも多数いたような気がします。

（注・特別選挙で選出されたので、副会长を経験しない唯一の会長である）

『その4』日本31地区のガバナーの自己紹介あり、私は本年度日本での最年少のガバナーであるので、ゴルフは成績ならばメーカーであるので、1年間「メーカー長島」で頑張りますと申しました。

（注・ゴルフはいつも優勝を目指して頑張っております）



夢を育てるアルファ預金

私たちの
キャンバスには
夢がいっぱい！

京葉銀行

貯蓄預金

スーパー定期

アルファ積立定期預金
「つみきう
積立」

クラブ活動レポート

10R 2Z
大網白里ライオンズクラブ

グアム島

アジア・パシフィックLCと交流

2月7日～10日 大網白里ライオンズクラブの親睦旅行をレクリエーション委員会の企画で3泊4日のグアム旅行が決定。21名の参加で行いました。折角の海外旅行、グアムのライオンズクラブとの交流をメンバーの声が多く、キャビネットに問い合わせを行いグアムには8クラブある事を確認し、その一つアジア・パシフィックライオンズクラブとの親善を申し込みました。心よく受け入れて頂き2月9日ガバナー初め多数のメンバーとの食事会を行いガバナーバッジを交換して帰ってまいりました。一昨年はマレーシア、今回はグアムと親善を行いましたが、この灯を姉妹委員会で検討して頂きまして、末永く交流し、YE活動にもいかして頂きたいと思っております。

会長L. 関谷 光行



小学校へ交通安全帽寄贈



2月8日長南ライオンズクラブでは地元長南町立小学校四校へ新入学児童110名に交通安全帽を寄贈しました。

10R 1Z
長南ライオンズクラブ



園児に

クリスマスプレゼント

12月20日、町の長南保育所、長生幼稚園、長南幼稚園に朝9時30分より、園児500名にクリスマスプレゼントを配りました。大変な喜びようで、又来年も来て下さいと、手を振っていました。今年で13回目になります。今後も続ける予定です。



10R 1Z
白子ライオンズクラブ



凧あげ大会を開催

地元小中学生 26名参加のもとで、
1月1日、九十九里浜で凧あげ大会を行った。大好評でした。

9R 1Z
館山中央ライオンズクラブ

青少年健全育成資金獲得事業 チャリティーのど自慢大会

カラオケ

333-C 地区ガバナー L. 林 静誠、今年度提唱の青少年育成への施政資金事業確立を受けて、当クラブは一昨年の経験を踏まえて、福祉関連への助成を加えた2本柱を主たる目的で、「チャリティーカラオケのど自慢大会」を千葉 TV 系の新葉企画(株)の協力を得て開催した。

ガバナー代理として L. 高橋 章 地区総務委員長をむかえ、館山市長 L. 庄司 厚、他 R 役員 R 内会長のご臨席並びに激励の言葉まで賜り、入場者約1200名に向けてライオンズ活動の理解を求めるべく挨拶に、大衆はうなずきながらの聴用、満足の行くものであった。

開催までのクラブ員達の惜しまぬ協力と各企業の絶大なご理解と協賛に感謝しています。約2ヵ月間の準備期間中は70名の出場者達成、広告スポンサー取りなど労力と心労に一時はうまくいかぬと覚悟を決めていたが、目標以上の成果を得て開催となった。当日は午前10時から午後3時30分まで、ギャラリーは楽しくてたまらないのか、5時間以上も司会者鈴木ヤスシの面白さもあり全然席を立つ人がなく、一日中カラオケに聞き入っていた。参加者も「こんなに面白かったのはありません」と述べていた。

大衆を巻き込んだこの企画は、おおむね大成功と断言できるものとなり、ライオンズマンとして誇りと感動を覚えたのど自慢大会であった。



全メーカー新車、中古車販売・整備・保険・カーリース
AUTOZAM・ランチア・シトロエン・プジョー正規代理店

車のことなら何でも
お気軽にご相談ください。

フリー
ダイヤル 0120-36-8333

シンドバッドニチドー
DREAM ADVENTURE & SUCCESSFUL COMPANY



素顔でつき合える、すっぴんキャラクター

株式会社 日動販

- 本社ジャンボセンター
- ・オートザムニチドー船橋
- 民間車検指定工場

〒274 船橋市飯山満町1-193 ☎0474-26-3000

〒273 船橋市駿河台1-16-10 ☎0474-25-3613

クラブ活動レポート

8R 2Z
富津ライオンズクラブ

青少年かきぞめ大会

富津ライオンズクラブでは結成以来30周年を迎え、第30代会長L.三辻敏夫は青少年健全育成事業の一環として、富津市内小中学校児童生徒を対象に「新春富津市青少年書初め席書大会」を30周年記念事業の一つとして企画開催、富津市教育委員会の後援を仰ぎ各小中学校へ参加以来をしたところ多数の参加を得る事ができました。大会は富津市総合体育館で早朝より父兄児童が集まり第一回開催と言うこともあり受付が大変混雑しましたが、何とか開催することが出来ました。大会は10時～11時30分一人5枚の書き初め用紙を使い各学年別に統一された課題に基づき300名の児童が熱筆を競った、多くの来賓の方たちの代表の御挨拶の中に、書道を通して日本の優れた文化を受け継ぎ残すと同時に、今後益々健やかに成長し20世紀を牽引出来る人生に挑戦してほしいと挨拶が有りました。多数の作品の中より審査員をお願いした5名の先生方に、ガバナー賞、会長賞、教育長賞その他の賞を設け3月16日の富津ライオンズクラブ30周年記念式典に52名の表彰対象者を招待表彰する事にし、又力作の全作品300点を東京電力富津火力発電所の御好意でエネルギーパークに2月10日より2週間展示して戴き、市民の方々の好評を博しメンバー全員の努力が継続事業として発展する様、願う次第です。

8R・PR情報委員 L.平島 良一



クラシック
音楽

チャリティーコンサート

7R 1Z
銚子ライオンズクラブ

今後、銚子ライオンズクラブ会長L.伊藤憲吉の事業方針でもあるチャリティーコンサートが、L.安藤英夫チャリティーコンサート特別委員長の綿密な計画と指揮のもと、去る2月18日午後2時より銚子市文化会館で深沢亮子（ピアノ）・天満敦子（バイオリン）の世界的に活躍する二人のクラシックアーティストを招き開催された。

当日は、雪の降る悪天候にも拘らず、1.200名近い聴衆が会場を埋め、NHKなど、テレビ・ラジオでもすっかりお馴染みの二人が奏でる絶妙の演奏に酔いしれた。

このチャリティーコンサートに、千葉県立銚子養護学校・銚子市立三崎園（精神薄弱授産施設）の生徒79名、銚子盲人会30名が招待され、他のライオンズクラブ及び、ネスクラブメンバー41名の出席協力等もあり、コンサートの益金は120万円。この益金は銚子へ80万円、千葉県立銚子養護学校へ30万円、銚子市立三崎園へ10万円を会長より、会場で贈られ、聴衆者から盛んな拍手を浴びた。

最後に深沢・天満、両先生を囲んでメンバーの記念撮影をもって無事終了！

L.酒谷 昌男



ふるさと留学早くも実現 船橋ポートライオンズが架け橋

クラブ
活動レポート

4R 1Z
船橋ポートライオンズクラブ

北海道津別町立相生小学校に「ふるさと留学生」を広く募集したが、1組の家族と2人の里親留学生が関係者の協力で早くも実現、6日の始業式で町教委と推進委員会が盛大な歓迎式を行った。同校の在校生は町職員の異動等で20の瞳となった。

町と相生地域では急激な過疎と児童の減少に伴い、数年後は相生小学校の閉校の危機から、町教育委員会と地域住民による「ふるさと留学推進協議会」を発足させ、運動を展開した結果、友好都市の船橋ポートライオンズクラブの働きかけが実り、2人の里親留学生の外、1組の家族が決まり、ふるさと留学事業も超スピードで成功、新しい町の歴史に1頁を飾った。

始業式あと地域の人々や関係者46人が出席、手作りカレーで盛大な歓迎昼食会が行われた。

長瀬会長は「水と空気と立派な校舎はどこにも負けません。里親として初めての事で不安もありますが、責任をもってお預かりします。1年間地域の子供たちと自然を満喫し一生に残る体験をして頂きたい」と挨拶。高瀬町長は「大自然の中で恵みを満喫しスクスク育つて欲しい。北の故郷と、心の故郷として1年間過ごしてほしい」と歓迎の祝辞。

児童を代表して菊地美緒さんが「生徒10人と少ないですが頑張りましょう」。

父母を代表して舟橋さん「理想的な教育環境、町挙げての歓迎に感謝します。1年間お世話になります」と謝辞を述べ盛大な歓迎会を終えた。



3R 2Z
柏オークライオンズクラブ

福祉まつりのもちつき大会

毎年、柏市社会福祉協議会と、身体障害者の方々の開催する『かいわっ葉福祉まつり』で柏オークライオンズクラブがもちつき大会を行い、その売上金と協賛金10万円を寄付するようになってからもう10年になりました。

『かしわっ葉福祉まつり』は今年で11回目を数えるのですが、第2回目から当クラブがお手伝いすることができ、会員一同この長期にわたる継続事業を誇りに感じているところです。

例会に欠席がちな会員もこのACTには必ず出席する程です。

当クラブの社会福祉事業のメインは、このもちつき大会と社会福祉法人「緑の会」への援助です。こちらも同様10年間の継続事業です。この二つの大きなACTは第三代会長L.田中博の提案により始まりました。心から進んで行う奉仕活動として、今後15年・20年と継続していく所存です。



クラブ
活動レポート

3R 2Z
柏グリーンライオンズクラブ

完成した花時計

昨年2月13日、結成15周年記念事業ACTで、柏市役所へ市政40周年を記念して、花時計の目録を贈って1年余りが過ぎた、1996年3月6日完成を見た花時計の前で竣工式と引渡式が行われた。

当日は、本多晃市長様をはじめ、柏市役所関係者、施工業者、当クラブから、L坂巻前会長、L五十嵐、L塚田、L平川、L寺嶋、L萩原、L高田（哲）、L辻の8名が出席し、感謝状を授受し、謝辞をいただいた。

庁舎正面角に直径3.8mの花時計はゆるい斜面に赤、白、紫、黄色のパンジーが植えられ、夜は、4ヶ所の埋め込みから「柏・人・街・緑」の文字がイルミネーションにより、美しく浮き出させ、柏市役所のシンボルとして、四季折々の花が咲き、来庁者の目を楽しませ、やすらぎを感じさせてくれるものとなるだろう。

P R 会報編集・ライオンズ情報委員会 L. 辻 松夫



3R 2Z
柏ライオンズクラブ



エンジョイ・バスケット

青少年にバスケットボールをより楽しんでもらうために、柏ライオンズクラブが企画いたしました。

名付けて「エンジョイ・バスケット」柏三井スポーツセンターに、45チーム420人の小学生によるファミリーの部、中学生から大人までの一般の部が参加し地元実業団、日本リープ、三井バスケットボールチームの男子、女子の選手にご指導を頂きAM 9:00より競技が開始されました。

途中ハーフタイムショーとして、チアリーダーショー・デモンストレーション・フリースロー大会で楽しんでもらい、各優勝チームと実業団チームとのチャレンジマッチも行い、会場笑いと拍手の中表彰式に入り、サイン会、記念撮影をして、PM 4:30分終了。

市民教育委員会 L. 森下

ライオンズクラブ国際協会 333-C地区 ライオンズカップ開催会場



自然との共生をめざして—— 今年10月、真名カントリークラブに新たに18ホールが増設されます

命の森

日本エアロビクスセンター ☎ 0475 (35) 3333
真名カントリークラブ ☎ 0475 (24) 5211

青少年健全育成資金獲得合同アクト

3R 2Z
柏グリーンライオンズクラブ

加山雄三チャリティーコンサート

2R 1Z
松戸中央ライオンズクラブ

柏グリーンライオンズクラブと姉妹クラブ松戸中央ライオンズクラブが力を合わせて、千葉県青少年健全育成基金獲得事業合同ACT、加山雄三チャリティーコンサートを1996年2月20日、松戸市森のホール21に「いつも青春、熟年若大将」で知られている加山雄三さんを招いて開催された。

今回の企画は、両クラブでも初めての試みで、画期的な合同事業ACTとして計画されました。

第1部(昼)、第2部(夜)と2回の公演を行い、3,754名のご来場を頂きました。

熟年パワーで人気の高い加山雄三さんは、昨年35周年の芸能活動の節目の年を迎え、今年は新しい出発の年で、充実した仕事をしたいと豊富を語っていました。

コンサートのレパートリーは代表曲「君といつまでも」を初め、20数曲のロングヒットを生んだ曲を、芸能生活を振り返りながら披露された。彼の歌声は、青く澄みきった大きな海を思い浮かばせるような素晴しさは聴衆に深い感動を与えてくれた。

昨年2月、L藤原興紀会長は自らプロダクションと交渉を持ち、企画を練り、各ブザークラブの協力とPRを重ね、もし赤字になつたら、他クラブにどのような協力を仰ぐかなど論議も戦わせながら、

最終的には全員一致で協力を頂き、丸1年に渡る準備を要した。

このように両クラブでは、今期地区ガバナースローガンと方針に基づいて、青少年健全育成を重点施策として掲げております。両クラブでは、このイベントの売上金の一部(366万円)を千葉県青少年健全育成基金、松戸市少年サッカー大会、中学校剣道大会、小・中学生のサケの育成と稚魚の放流、柏グリーンレオクラブの育成と助成、YE生の受入と派遣(夏期、冬期)柏市小・中高等学校音楽フェスティバルなどの開催のため、有効に活用させて頂きます。

加山雄三さんも2男2女を持つ父親として、いつも自然を愛し、子供を愛し、仕事に情熱を持つなかで、学校のいじめの問題、非行化の防止問題は、親の愛があってこそ、健全な子どもに育つのではないでしょうかと、次代を担う青少年に健やかでたくましく生きることを強く語っていた。

我々ライオンズクラブメンバーは地域社会はもとより、国際社会をリードし、個性豊かな青少年の育成に私たちメンバーは、与えられた義務であり、責任であると確信しております。これからも未来に向かってさまざまな奉仕活動に邁進してまいります。



“三縣鶴鳴之地”碑を建立



平成7年11月11日、博物館として復元された関宿城、その関宿城博物館開館記念として、関宿ライオンズクラブでは、「三縣鶴鳴之地」碑を関宿城公園に建立いたしました。また翌8年1月9日に、2R・リジョン・チエアマンL田中成章、野田ライオンズクラブの皆様をお招きし、記念碑除幕式を行いました。写真は「三縣鶴鳴之地」碑と除幕式の様子です。

の
です。

悠々の歴史を伝えてきた利根川、江戸川、住吉は「集水の地」と呼ばれてきましたが平成関宿の赤城、妙義の名山更に西南に秩父連山、富士を背にして奥多摩丘陵地帯と一望千里の地でもあります。

昔から「三軒屋」は利根川と江戸川の分岐点として知られていますが、それとともに、この地に立てば「茨城県埼玉県千葉県」三県の鶴の声を聞くことができます。遠来の人々は曉とともに、この地に立ち遠く、近くからの鶴の鳴き声に聞きほれ、まさに開八州の中心であることを再確認し、故郷に思いを馳せたと言わわれたのです。東を見れば紫紺にして一日に七色に変化する筑波と八溝山系、北から西にかけて奥白根、男体の山々から上毛の赤城、妙義の名山更に西南に秩父連山、富士を背にして奥多摩丘陵地帯と一望千里の地でもあります。

「三縣鶴鳴之地」の由来



「1月13日、本日も晴天なり」

去る1月13日（土）松戸南LCではアクトのダブルブッキングが発生しました。これは「餅つき大会」と「かるた大会」のことです。

「餅つき大会」は、松戸市の「いぶきの広場」で職員、お母様方、メンバー、そして子供たちが協力して色々準備し、最後にみんなで、できたてあつあつのお餅を食べます。子供たちの歓声と笑顔に、メンバーの心は和み、身体は？？？。

「かるた大会」は、「森のホール21」で松戸市の小学生たちが作ったかるたを使用して行われました。運営そのものは中、高校生のスタッフが行い、我々メンバーの役割は勝負審判です。ところが、当日棄権したチームがでたため、急きょ即席チームを作つて参戦するという、楽しいお手伝いでさせていただきました。誰とはいえませんが、半世紀ぶりにやったメンバーもいたようです。

この日は、昼間からはしごをしたメンバーにも助けられ、ダブルブッキングも何するものぞと、また一段と結束力が強くなりました。松戸南LCは、来年5周年を迎える、まだまだ若いクラブです。しかし、今年度も既に、「献血」「松戸まつりのバザーと駅前掃除」「インディアカ大会」「チャリティーゴルフ」老人ホーム慰問」等々、アクトも積極的に行ってています。今後とも、どうか松戸南LCをよろしくお願いします。



第5回
ふれあい演芸大会

2R 1Z
松戸中央ライオンズクラブ

クラブ
活動レポート



1995年11月10日「第5回ふれあい演芸大会」を開催しました。松戸中央ライオンズクラブ主催、松戸市老人クラブ連合会が共催し、日頃老人会で稽古した、踊り・歌・ダンス等をご披露した。当日は早朝より会場の松戸市民会館を老人参加者1,200名が席をうめつくし、我々の用意した昼食を食べながら1日中楽しんでもらった。

1R 1Z
市川東ライオンズクラブ

障害を持つ子供たちと餅つき

継続アクティビティの一環として行われております、年末恒例の市川養護学校の餅つき大会も今年で20回をむかえ、会長以下メンバー一同張り切って出場しました。年々回を重ねる度に杵の重さを感じる様になったのは私一人では無かったかと思われましたが低学年、高学年を問わず生徒さん達のあの無邪気な笑顔で決して力は持て無い身体ですが、一人一人がクラブ員と一緒に杵を振り上げる姿は頗もしくまた力強く感じられ、私達も若手ライオンの助けを借り久しぶりに汗を流し無事終了した次第です。

終了後全員でお餅をご馳走になりましたが、中でも新鮮な大根を使ったからみ餅に舌鼓を打った次第でした。何と其の大根は二階のベランダで発砲スチロールの空き箱を利用して生徒さん達が栽培されたとのこと、学校教育以外に色々な面で愛情溢れる御指導をされて居られる校長先生を始め先生方に敬意を表する次第です。



とっても便利。心づくしのメニューがいっぱい。



和風 松花堂 ¥5,000



和風 松花堂

¥3,000



和洋 壱番膳「蘭」¥2,000

《ご予約のご注文はお電話、またはFAXで。》

■お弁当各種 ¥500 より

配達は10個以上または¥10,000以上

仕出し料理・出張パーティー

■出張パーティーお1人様¥2,500より■

TEL[0474]66-2625,2633

FAX[0474]67-8653

●営業時間：OPEN8:00・CLOSED5:00PM

■その他、ご予算

ご希望により調理承ります。



仕出し料理

マツドサシヒヤ

船橋市高根台3-8-15

クラブ 活動レポート

無着成恭師をお招きして チャリティー講演会を開催



去る2月23日「無着成恭師」を講師に招き継続アクティビティである「緑の基金」老人ホーム、肢体不自由児へのアクティビティ資金獲得の為の講演会を開催しました。ポスター、チラシ、チケット等全て会員による手作りで作成し講演会に向けて全員の心が一つになる様心がけました。又経費節約になりチケット代は千円としました。初めての試み故多少のトラブルはありましたが当日多くのお客様を迎える無事に会が終了した時全会員の顔が輝いて見えました。これも偏に親クラブを始め多くのライオンの方々の御協力の賜と感謝しております。

会長 L. 安部 恵美子

4R 1Z
船橋中央ライオネスクラブ



3R 1Z 柏ライオネスクラブ



外国人による 日本語スピーチコンテスト

柏にいる外国人が、日頃感じていることを日本語でスピーチするコンテストは、今年で2回目をむかえました。柏ライオネスクラブ5周年行事として去年始まったこの大会は、今年は、公募にこたえて14名もの応募者が6ヶ国から集まり、その家族、友人先生等が一般市民とともに会場を埋めました。昨年入賞した季さんの司会で、出場者もなごやかな雰囲気のうちに次々と素晴らしいスピーチを披露、中でも小学6年生の候さんの「楽しい学校生活」は、会場を引き込むスピーチで特別賞（柏市国際交流協会賞）を獲得しました。1位 柏ライオンズ賞 鍾さん「私はなに人」 2位 柏ライオンズ賞 ワンサさん（スリランカ）

「仏教とこの世の中」 3位 ITC賞 譚さん「日本に住んで感じたこと」



7名の審査員は各々のスピーチがレベルの高いものだっただけに優劣をつけがたく採点に苦労しました。

場所をかえて飲みものと軽食の交流会には、沢山の人達が出席し会場で聴いていた人、スピーカーの人、準備運営した人等、審査員も含めてあちこちに交友の輪ができ、コンテストの余興を楽しんでいました。

日頃接するチャンスのない市民同志、文化や習慣の違いをこえて、お互いの人間同志のふれあいを確認できた有意義なイベントとなりました。

ロード レース 大会で

軽食販売アクティビティ



2R 2Z
流山ライオネスクラブ

心の豊かな会長、知恵の豊かな会計との三人四脚も、つまずくことなくようやく折り返し点にさしかかりました。アクトの大半も終り、肩の荷も少し楽になったような気がします。

ネスの地域での活躍も着実に歩を従っています。今までの収益事業であったチャリティバザーをやめて、ロードレース大会での軽食販売に切り替えたのもそうでした。市からの依頼で昨年初めて取り組み、その手応えに感動しました。今期は年間計画にも盛り込んで内容も「焼ソバ、豚汁、サンドイッチ、ゆで卵、おにぎり、ジュース」と充実させました。お天気は？売れ残りは？数々の心配事も何のその、Lの頼もしい手助けのおかげで、またたく間に売り切れです。又、メンバーの張り切りようはどう表現したらよいでしょう！「男子厨房に入るべし」畳一枚分もの大きな鉄板を五、六人のライオンどもが腕まくりをし、口角泡をとばしながら、腕をふるう焼ソバは圧巻です。ネスもそれぞれの持ち場で大奮闘でした。早朝からの集合でも空腹など感ずることも忘れ忙しく楽しいアクトでした。

いざという時の底力を信ずるに足りるメンバーのおかげで、今期も一步前進、一步向上できそうです。幹事 L. 木崎裕佳



前号にひきつづき、冬期YE生のレポートをお届けします。

マレーシアの思い出

派遣先マレーシア

竹口 太郎（船橋ポートLC）



飛行機から出ると、熱帯特有の肌にまとわりつくような湿った空気が、身体を覆った。気温差15度以上、出口に群がる人々、独特ないでたちの回教徒の女性、そしてたたきつけるような雨、たった8時間空を旅しただけなのに、そこには、日本とまったくちがうものが広がっていた。本当のことを言うと、最初はマレーシアに行きたくなかった。今回のホームステイも、自分から進んで行かせてくれたと言ったわけでもなかった。なぜ行きたくなかったかと言うと、英語に自信がなかったからだ。知らない土地で、知らない人と2週間も生活をともにする。しかも言葉が通じない。そんなのは拷問以外の何ものでもないと思っていた。しかし、初めて彼らと言葉を交わした時、自分の心の内で勝手に築き上げた壁のような物が、音をたてて崩れていった。Malay-Japanese dictionary片手に「はじめまして」「つかれましたか」、彼らは日本語で話しかけてくれた。自分も英語で話しかけてみる。通じる。その時初めて、ここで2週間くらせる、そう思った。

飛行場には、ホストファミリーのカケンと、その友達のバイセンとアレックスがむかえに来てくれていた。カケンの家で夕食を食べ、シャワーをあび、長旅で疲れた体をベッドに横たえようとしたが、そう簡単には寝かせてくれなかつた。「サパーに行こう」「サパー？今食べたばかりじゃないか」「まアいいからついてこい」。言われるままに、カケンとアレックスとユーチョンと4人で夜の町にくり出した。ついた所はマレーシ亞名物、屋台。彼らはいつもこういった場所で、テタレ（牛乳で紅茶を抽出した物）を飲み、バナナの入ったパンのような物を食べ、おしゃべりをする。すれ違ってばかりだが、会話を進んだ。毎日色々な場所につれていってもらった。カケンに学校がある日は、退屈させないように、自分を友達の家にあずけていってくれる。おかげでたくさんの方達ができる。

昼は市内やクアラルンプールで遊び、夜は屋台で夕食を食べ、友達の家に行く。12時前に家に帰ったことなんてなかった。言葉なんか少ししか通じないので、その不自由は、まったくなかったし、毎日がすごく楽しかった。それは、お互い本当の友達になれて、言葉を超えた物で通じあっていたからにちがいなかったからだ。

今回のホームステイを、こんなに楽しいものにしてくれたのは、やっぱり友達だと思う。マレーシアに来る前は、友達なんかぜつたいに出来ないと思っていた。だけど気がついてみると、必ず自分の隣にはだれかがいた。ホストのカケン、いっしょに遊び歩いたバイセン、ユーチョン、アレックス、中国語を教えてくれたチノワ、食べ物通のアンブロス、いっしょに冗談を言いあったジェフリー、市内を案内してくれたニッキーとケリー、学校につれて行ってくれたブー、いっしょにショッピングをしたグレース、いっしょにボーリングに行ったヘンタイとシュリー、彼らなしでの楽しい日々はなかったに違いない。

日本に帰る当日、カケンは学校があるので、いつものように友達の家に自分をあずけに行ってくれた。今日が最後の日になることを意識してなのか、2人とも一こともしゃべらなかった。静かな車の内で、カケンのお気に入りのM r. B I Cの古くなったテープがボツボツと音をたてながら流れていた。

その日はユーチョンとアレックスと3人でボーリングをして、それから飛行場にむかった。車の内でみんながはやしたてる。「泣くなよ」「だれが泣くか。これから俺は自由なんだよな」「それはこっちのセリフだよ」。こみ上げてくるものをこらえるのに、ハイテンションにならざるをえなかつた。空港には7人の友達が来てくれていた。最高の見送りだった。ゲートの前で、カケンが「みんなからだ。」と言ってお土産をくれた。ロイヤルセレンゴーの置物だ。「無理しやがって。」顔を上げてみんなを見ると、笑顔で手をさし出してくれた。そこでかたい握手を交わし、ゲートの内に入った。タラップを歩いて飛行機に向かう。飛行機の入口からは、こうこうと明かりがもれていた。そこはすでに日本だった。急に歩くスピードが遅くなる。立ち止まりそうになった。あそこに一步足を踏み入れたら、マレーシ亞とは、お別れなんだ。入りたくなかつた。しかし人の流れに流されて、入口に一步足をふみ入れてしまった。タラップと飛行機の間から外の夕暮れが見えた。そして、そこで大きく深呼吸をした。何故だかマレーシ亞の空気はすこしがい香りがした。

よく、人生にリハーサルとやり直しはないと、だれもが言う。マレーシ亞に行く前までは、その意味なんて全然わからなかつたし、わかろうともしなかつた。だけどこのごろ、その意味が少しだけどわかつたような気がする。

マレーシアの思い出

派遣先マレーシア

松本 史子（柏の花LC）



私は今回マレーシアへのYE派遣留学生として、首都クアラルンプールの中国人の家庭にホームステイさせていただきました。私と同じ年の21才の女の子（Vivyan）がいる家庭だったのですが、彼女もYE派遣生として日本にちょうど同じ時期に留学していたので会う事はできませんでした。けれどもそれで逆に私が退屈しないよう、いろいろと気をつけてもらって、2週間を楽しく過ごすことができました。これもスポンサークラブとホストファミリーのおかげだと本当に感謝しております。

けれども、実際行ってみるとVivyanの友達の女の子やお兄さんのガールフレンドなども一緒にになって、私をいろいろな所へ連れて行ってくれました。平日の昼も、ホストマザーがKL市内の観光地などに連れて行ってくれたので、毎日退屈する暇がありませんでした。

最後の日になると、ホストファミリーみんなが記念品になるようなプレゼントや手紙をくれました。その時私は、来てよかったですと心から思いました。空港で別れる時も、ホストマザーにHugされた時は思わず少し泣いてしまいました。私は英語が上手ではないですし、ホストファミリーの英語の発音も聞き慣れないものだったので、言葉の問題は多少ありました。けれども心の交流は、はかれたように思っています。

今回は本当に、このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。この2週間で得たものは、これから私の一生のうちの大きな財産となったと思っています。本当にありがとうございました。

私がこのホームステイで得た1番大きなものは、やはりホストファミリーとの交流の中にあったように思います。行く前は、私はもう21才なので放ったらかしにされる事を予想していました。また、ホストマザーを抜かして、ホストファザーも3人のお兄さんも皆、働いているのを知っていたので、余計にそう思っていました。

国際理事会報告・ライオネスの変更

国際理事会は、1995年10月に開かれた理事会会議で、1996年1月1日に有効となる「ライオネス変更プラン」を承認した。

ライオンズクラブ会員になるか、又は新しいライオンズクラブを結成するライオネスのためには、ライオネスとしての奉仕の経験が正式に認められる。既にライオンズになっている元ライオンネスの経験も、同じく認められる。

過去の奉仕を認める印として、ライオネスのマークがついた特別なピンが元ライオネスに贈られる。

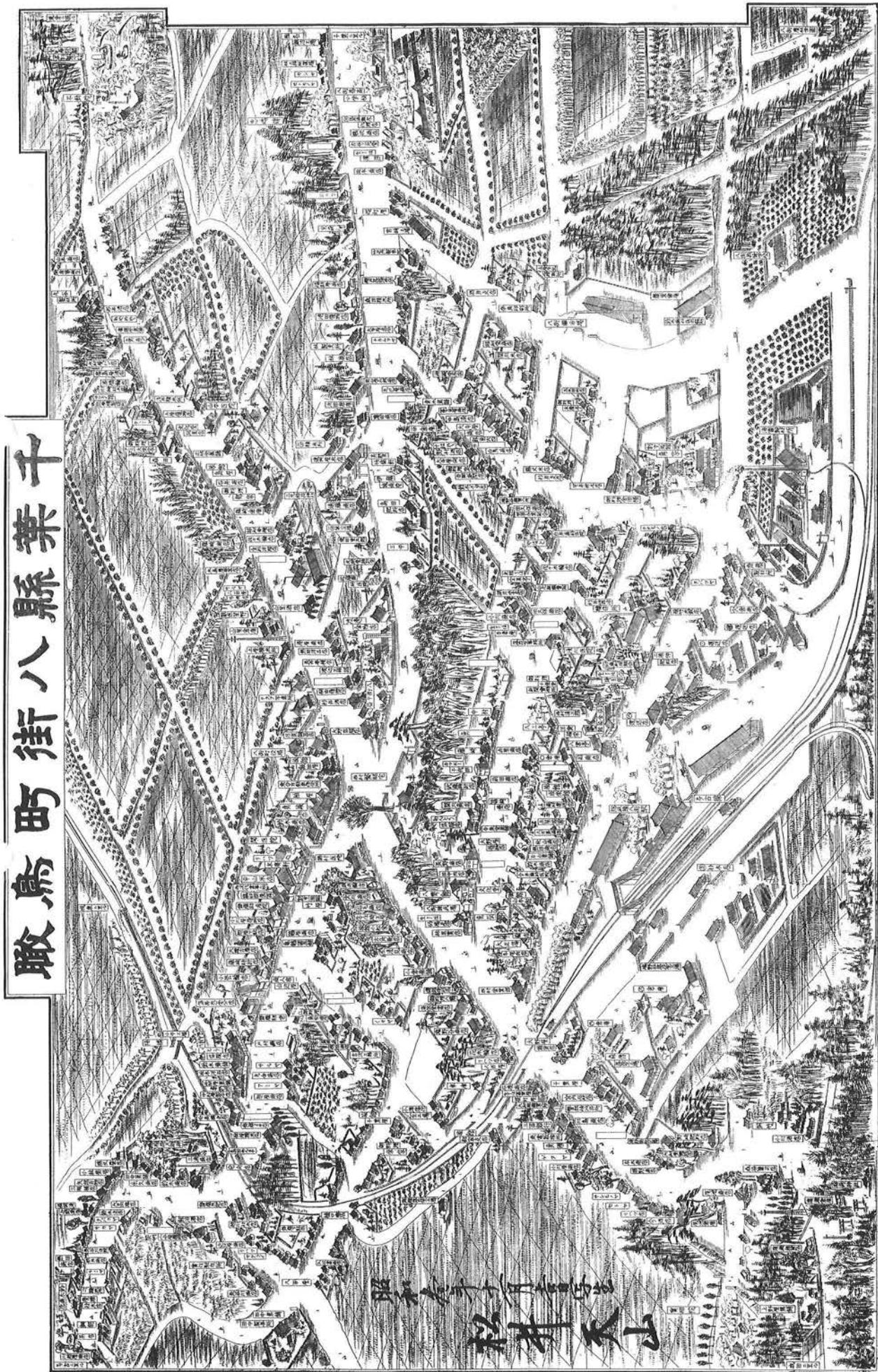
1996年初めには、ライオネスの経験記録用紙がライオン誌に掲載される。ライオネスがライオンズに変わる際には、ライオネスとしての経験が国際本部で記録されるよう、この用紙が使われることになる。既にライオンズになっている元ライオネスの場合も、この用紙を使って、ライオネス奉仕の経験が記録される。

概存のライオンズクラブに入会するライオネスは、この用紙の各欄を記入して、毎月クラブが提出する月例報告書に添付してもらう。新しいライオンズクラブを結成するライオネスは、チャーター申告書にこの用紙を添付して提出する。入会費、チャーター費、会費は、規定通りに徴収される。

現在ライオネスクラブをスポンサーしているライオンズクラブには、ライオネスクラブ役員の住所氏名を国際本部に送ると共に、ライオネス変更プランについて、これらライオネスクラブ役員に伝えて頂きたい。

国際理事会は、是非ライオンズクラブに入会するか自分たちのライオンズクラブを結成するよう、ライオネス全員に呼びかけている。1996年1月1日に有効となるこの新しいプランの詳細については、国際本部のエクステンション及び会員部に問合せる。

松井天山鳥瞰図



聚海書林版

八街市 (6R)

松井天山鳥瞰図



松井天山鳥瞰図

聚海書林版

習志野市 (4 R)

松井天山鳥瞰図

聚海書林版

柏市(3R)

小葉栄町柏縣

明治四年四月丁生
松井天山



私が
ガバナーに
なったら

明るく
樂しく
語ろう！

私がガバ

東金ライオンズクラブ L. 田島 京太郎

第1回 333-C 地区青少年育成宝くじ発行（会員のみ）

333地区平成7年6月末現在会員数4511名。会員1名につき1枚1000円にて発行。

売上高

¥1000×4511名=4.511.000円

売上高4.511.000円より約20%事務局にてカットしその金額を333-C地区全体の青少年育成に利用する。その額は¥4.511.000×20%=902.200円。繰り上げて

¥911.000

さてその残金すなわち¥4511.000-911.000=

3.600.000円を当りくじ1等より7等迄とし当った人のクラブに配当する（個人）

1等賞 1.000.000×1=1.000.000

2等賞 800.000×1= 800.000

3等賞 700.000×1= 700.000

4等賞 500.000×1= 500.000

5等賞 300.000×1= 300.000

6等賞 200.000×1= 200.000

7等賞 100.000×1= 100.000

合計=3.600.000

◎各クラブの個人に当たるので当った人はドネーションとして自分のクラブへ寄付し青少年育成資金を使う。

◎ほら吹き大会なのであまりむづかしい事は考えず利点をのばし欠点はライオンズクラブ全員の優秀な頭脳で修正して実行する事。

東庄ライオンズクラブ L. 林 寛躬

『夢のなかのガバナー』

「ガバナー」LCの会員であれば一度は経験したい憧れの存在である。行政に比較すれば面積では県知事、人口では村長、旧陸軍では隊長、旧海軍では戦艦か空母の艦長、何れにしても私にとっては雲の上の存在である事に違いない。或る秋の夜突然その地位が私に与えられたのである、どのようにしてそうなったのかは解らない大勢の中で就任挨拶をして居るのがなんと私自身であるのに驚いた。場所は幕張のロッテ野球場、本日の参加者4万5千人その半数は女性とレオである、年代は不詳であるが21世紀に入ってかなり経って居ると思われる。その証拠に球場が屋根付きになっている。しかし不思議な事に私自身も現在と変わっていないが大勢の中に混ざっている私の知っている人達も全然変わって居ない。人間だけをそのままに時代だけが変わった様だ。もっと驚いた事にはそのガバナーの挨拶の上手な事、雄弁家で有名な永井柳太郎（元永井文相の叔父）に匹敵すると思う程素晴らしいものである。挨拶を終ったガバナーに対する拍手とアンコールを希望する声で耳が痛い程である。この様な光景を見た事がない、この場に居る会員の心が一つになっている証拠であろう。全員がこの場に参加出来ないであろうからこの人数から推定して会員数は7万人は優に超えるであろうが現状から想像もつかない。挨拶でなにを云ったか一々聞こえないが端々から推測するに一朝一夕で今日の数を得た訳では無く長年の会員の汗する姿や進んで暗い虚に灯をつける姿勢が段々世間に理解された結果だと云っている様である。また国内的には遅々として結果の出ないと思われている青少年の健全育成も環境整備も着々成果が認められ国際的には民間親善外交、発展途上国への医療、学校建設等が高く評価されて居り、本年度会員の為の病院（保険、治療、リハビリ介護）建設に着工との発表があった。

大拍手。夢か？



ガバナーになつたら。

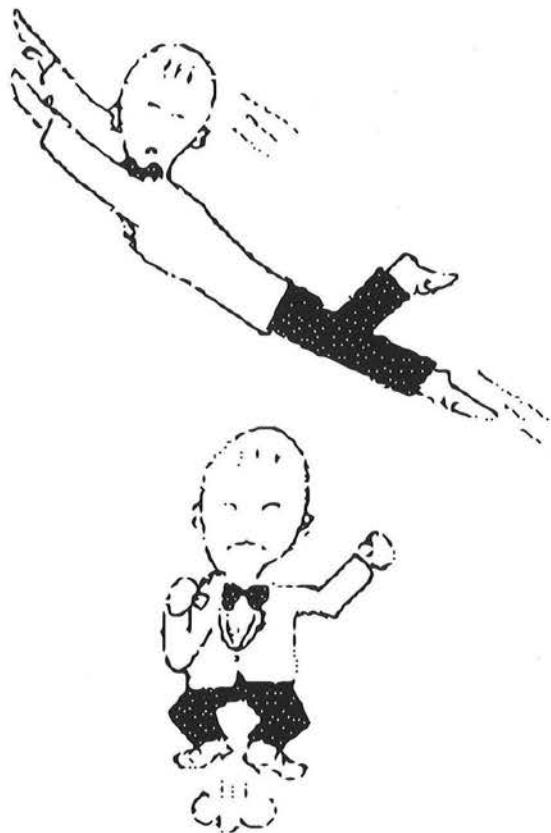
君津ライオンズクラブ L. 正木 守

今や、「世界は一つ」の様相を呈し、LCメンバーの真意を問われる時代となつてまいりました。21世紀と呼ばれる新しい時代の流れの中で最も大切なものの、最も必要とされるもの、それはまさにライオニズムの精神であり、人の役にたちたいと思う愛の心であります。

もしも、私がガバナーになりましたらまず第一に、私の持ちうる有り余るほどの私財を投げ出して、貧困や飢餓そして災害をいち早く捉えることの出来るよう全世界LC事務局にコンピューターを設置し、ネットワークで結び、又そのネットワークを各国の自治体にリンクさせます。当然各国の言葉は同時通訳され言葉による情報の誤りが生じないようにし、TPOにあわせた判断が出来るようTV電話にして国際会議を行える情報環境を作りあげます。そしてその情報に応じた対応が出来るよう国際赤十字と強力しあい、LC国際救急部隊なるものを組織します。これらの部隊は常に訓練を積み愛深き思考と迅速な判断力、強靭な体力を持ち得る人に限ります。

次に全世界にLC福祉施設を設立することであります。ライオニズムに則り病院等福祉施設を運営し、貧しい国の人々にも平等に福祉施設を利用出来るようにします。そして最後にライオニズム教本なるものを作り、全世界の子供達に愛の教育、心の教育を実践したいと思います。貧しい者は心が貧しく、病めるものは心が病んでいることを教え多くの人々の不幸や苦痛の原因が、この愛の乏しさからきていていることを説き、一人でも多くライオンズクラブに加入して頂き、共に心を磨きあい、奉仕の心が愛の心であり、与えることによって多くの与えられることを学び皆の為に生きることが己を最も生き生きと生かしてくれることを覚え、本当に大切なものが、物や金や名譽でなく「忘己利他」の心、即ちライオニズムの精神であることを多くの人々に伝えたいと思います。

ちなみに今は、小さな家のローンに四苦八苦している有様ではあります……



「ほら吹き大会」優秀作品

最優秀賞

「私は歴史に残る最後のガバナー」

L. 内藤 晃 (八街グリーンLC)

優秀賞

L. 田島京太郎 (東金LC)

L. 林 寛躬 (東庄LC)

L. 椎名英夫 (光 LC)

L. 正木 守 (君津LC)

L. 折本 豊 (浦安シーサイドLC)

L. 大嶋政雄 (神崎LC)

L. 鈴木謹爾 (九十九里LC)

L. 青木 孝 (松戸東LC)

L. 池田治郷 (浦安シーサイドLC)

L. 鈴木定雄 (浦安シーサイドLC)

L. 大坂一夫 (旭LC)

(上記L. 以外の多くの方々から投稿戴きました。ありがとうございました。)

例年いろいろと趣向をこらしている年末の例会には各会員からの持ち込み品をセリにかけて大繁盛、昔ながらのバナナのタタキ売りよろしく、口上も見振りも堂にいったもの、売値は市中の半値以下で買ひ手殺到、またたく間に完売といった超ベテランぶり、メンバー扱い商品も並んだが、これもすぐに完売となり威勢のよかつた姿が印象的であった。

当日売上金 160,000円



ドネーション自主申告 & 青少年健全育成事業

— 7 R. 1 Z —
銚子ライオンズクラブ



和気あいあいの例会風景。

1. ドネーションの自主申告制度

1967年、当時テール・ツイスターの安藤英夫Lの発案。この制度を利用することにより、小額でも多くのメンバーが、気軽にドネーションすることが出来る。又、申告未納者には罰則が課せられる。

この制度は現在も、クラブ事業費の安定した基盤になっている。

2. 青少年健全育成事業

結成以来クラブの一貫した事業目的「青少年健全育成剣道大会」は東総地区最大の大会である。後援助成して32年。「銚子市秋季少年野球大会」クラブ独自のACTとして30年という継続事業は、他のLC内でも例が無く我々クラブの自慢であり誇りである。

最新設備と親切指導がモットーの・・・

公認 市川自動車教習所

〒273 千葉県船橋市藤原1丁目35番1号（中山競馬場隣り）

TEL. 0473-39-1086 (代表)

甦れ！草創期の獅子吼

— 4 R. 1 Z —
船橋ライオンズクラブ
L. 小西 宗仁

ライオン
広 場



今、私達クラブメンバーが何気なく例会場に掲げられている国旗「日の丸」や、折々の機会に斉唱する国歌「君が代」について特別の感慨や違和感を抱くであろうか。ごく当然の様相として受けとめていると思う。しかし4年前の1952年3月5日ホテルライト

で行われたわが国で最初に結成されたライオンズクラブ、東京クラブの式典で国旗の掲揚や国歌の斉唱も許されなかつたと云う。顧りみるに1951年9月、対日平和条約が米国サンフランシスコで世界52ヶ国の参加により調印されたものの対日講和条約の発効は翌年の日までは占領下のわが国ではGHQの許可なしでは何事も至難であった当時の実相が私達にもよく理解出来る。この様な状況下に特別の許可を頂いて国歌の掲揚が許され国歌を斉唱した東京クラブのメンバーの感激が想像されよう。当時チャーターメンバーの一人L古川正重の『私のライオンズライフで最も感激した出来事です』という言葉の重みと平和の尊さに感佩する。(ライオン誌3月号より) その当時、私は中等科の三年生で野球部に籍を置き練習に明け暮れる毎日だった。都心の学校としては大変恵まれた環境下にあったとは云え、やはり物資は乏しくグローブやバットなどの用具は特別大事に扱っていた。私は忘れません。8月の炎天下グランドにL今村の案内でマニラのライオンズクラブのメンバー数名が来訪され、私達野球部員にボールやバットと共にホームベース盤を寄贈して下さった。あの時の目にも鮮やかな真新しいスポーツ用具との出会いの歓喜は、もの豊かな時代に育った現代っ子には到底想像も出来ない興奮の出来事だった。

私が先達の勧めでライオンズに入会した動機の一つに、あの少年の日の歓喜が脳裏にあったことを否定できない。縁あってあの夏の日のマニラクラブとの交流から40有余

年の歳月が流れた今、クラブのチャーターメンバーL齊藤貞雄(333-C地区名誉顧問)の呼びかけでフィリピン国内で両親をなくした恵まれない子供達とある団体を通じてささやかな交流が始まった。この交流を契機に私はマイケル中山君という少年の「里親」となった。異国少年に微力な私が出来ることは逆境に負けない強い意思と心の痛みの分かる捧げる心の豊かさの体現を伝播したい。そして希わくば将来、フィリピンのライオンズクラブメンバーとして活躍して欲しい。

このことは日本で二番目のライオンズクラブである神戸クラブのL中里栄三郎が何故、当時の多くの人がライオンズに魅せられていったかを窺い知らせる文章の中で予測出来る。「私達は疲れて飢えていた。長い戦争の重苦しい圧迫の下で私達は本当に嫌になるほど思いをさせられていた(中略)敗戦後の手の裏を返したような世相や人情にもつくづく考えさせられた。(中略)一体私達はどこに人生の楽しさを求めることが出来るのかなどという気持ちになっていた。その時、誰にも煩わせられない社会奉仕のクラブが遠いアメリカから手を差しのべてくれた。自分の自由で何のオブリゲーションもなく社会奉仕をしようとする。そういう精神はたまらなく嬉しい。」と。…このように草創期の素晴らしい先達ライオンの歓喜に満ちた獅子吼が刻する。L古川正重はライオンズクラブは国と國の間のエクステンションであっても原点にあるのは人と人、友人から友人、即ち「友情」であると説いている。今、私達クラブメンバーが何気なく例会場に掲げられている国旗に対する史実や国歌を涙して斉唱した先達ライオンの奉仕の道づけや夢や誇りを忘れてはならない。ライオン誌“日本ライオンズ今昔”から学んだ奉仕活動の原点は、やもすればマンネリ化し怠惰した私の奉仕への甘い取り組みに警鐘の「喝」として心から感謝する。

(茶室建築家)

医療法人同和会 千葉病院

理事長 林 静 誠

船橋市飯山満町2-508 ☎ 0474-66-2176 (代表)

私の酒味ときき酒

— 3 R. 1 Z —
柏さくらライオンズクラブ
L. 藤邨 昭男



吟醸酒に誘惑された昭和61年、日本酒の魅力に取りつかれた私の酒友5人が、酒談義中に、80才位まで酒を飲むとして何銘柄位飲めるかな、とか旨い大吟醸酒を腹いっぱい飲みたい、自分たちで田んぼを作つて自作の酒を造ろうなど、実現出来っこない事を思いつつ、ある時酒友の1人が、灰になるまで全国の銘柄を飲み比べてみようぜ、という事になりまして、「じゃどうすっぺが」「酒屋と中良くすればいがっぺ」「藤邨お前いろいろ考えろ」となり、「日本酒を楽しむ会」を作つてみた、まあ年に6回位実施し、20年も続ければ全国の銘柄が飲めるだろうと思いつつ、今年の2月に10年目が来て、今だ何銘柄飲んだのかはっきりしないであります。(だいたい400~500程度かな)私のきき酒会のホームグランドは茨城県波崎町の結婚式場「雅」を舞台に年4~5回実施しております。

このオーナーの石田さんが又、大に超がつく日本酒党で、金に糸目をつけながら珍しい銘柄が入手した時は必ず連絡があり試飲している、現在は会員も常時50名程で、毎回その酒に合った料理を無理やり造つてもらう、と言うか造らせるといった感じである。初期の頃は余りにも旨い酒ばかりで、つい飲み過ぎていつも2~3人は家に帰れないヤツ、からむヤツなどユニークな人間がいたものである。最近は皆紳士的になって來たので少し安心している。きき酒会が近づくといつも心がソワソワする、どこか「お見合い」に似てる、どういうタイプが来るだろうかな、「美人であってほしい」などなど考えるのも実際に楽しいものである。

我が流きき酒のコツを一言……4~5種の銘柄が表示と隠しに分かれている、きき酒名人は決してきき酒を飲まずに吐き捨てる(私はもったいないのでそのまま飲む)まず「表示酒」を10cc位づつ2~3回に分けてきき、そこで香り・味・色などの特徴を感ピューターに入れておき、次に「目隠し酒」を少しづつ数回に分けてききながら「表示酒」の感ピューターを戻して特徴が一致したものを明記して行



きます。実に単純であるように思うのだがこの動作がなかなか運動せず、好みのタイプに合うと(女性をくどく時と全く同じ)そこで量を多く飲んでしまうので舌がマヒする、ここでゴチャゴチャになりきき酒テストは落第となる、私も毎回きき酒コンテストに参加しているが、今だ全問正

日本酒を 楽しむ会

松茸料理と 吟醸酒の集い



解で表彰された事がありません。「何のための会長だ」など、すぐ罵られる始末である。

第1のコツは香りをどのように嗅ぎ分けるのが決め手となる。(あまりきき酒を飲み過ぎぬようにするのもコツ)最近は地酒ブームで旨い酒が多く出回っているのでありがたいものである。

酒へのこだわりはたしかに多いが、大吟醸に限るのか、限定品でなければダメという事ではない、あくまでも自分が旨いと思った“酒”がいい「酒」なのである。ここ5~6年より吟醸酒ブームになり、特に女性の間ではワイン感覚で、クイッククイックと飲んでいる、割烹店などで比較的若い女性が日本酒を傾けている姿を見ると、何か一部分がしひれて来るような思いがしますね、ちなみに女性人気No 1は久保田の「萬寿」という純米吟醸酒である。

人間の舌はある年を越えると感覚が変わります。私も50歳を過ぎたあたりから少し変わろうとしているみたいで、酒の好みがまさにそれで若い頃はイカの塩辛、スルメ焼きとかで5合位はペロリと飲めたものを、近頃では白身魚の刺身とか、煮魚など比較的軽目の好みに変わってきた。特に夏の生酒とシマアジの刺身は満足させてくれる(結構お金も高くつく、L Cの会費が先か、銘酒が先かで時々悩ませてくれる。)

最近の試飲の中で印象深い銘酒を例記してみました。ライオンマン諸氏に少しでも参考になれば幸いです。いずれも一度飲んだら忘れられない銘酒ばかりで迷ってしまいます。

久須美酒造「亀の翁」・黒龍「仁左衛門」・梅錦「媛の愛」・龍力「米のささやき」・梵「極秘大吟」・府中誉「大吟本生」・諏訪泉「鵬」・越乃寒梅大吟醸・雪中梅大吟醸など枚挙にいとまがありません。会長としての役得で、ありがたいものです。面白いものでは「蔵粹」という銘酒で酵母の段階でクラシック音楽それも「モーツアルトの第41番(ジュピター)」を聴かせるとフルーツ香が高く、酵母の増殖が活発となり美味しい酒が出来ると、蔵元は言う、味わってみたがたしかに旨かった。

健康に気をつけ、L C活動に励み、末長く酒とつき合って行きたいものであります。「ウイ・サーブ」



田園の春・夏・秋・冬

ライオン
広場

人は、皆自分の好きな場所を持っていると思う。私も全国いろいろな場所を旅行しているが、自分の気持ちの安らぐ場所はなかなかないものである。

あれこれ思案のうちに、ふと思い付いたのが何のことではない、自分の生まれた故郷の景色である。その景色は田園風景である、物心ついた時から田園風景を目にしており、たいへん気に入っている。

田園風景は春・夏・秋・冬の変化があり、季節感を十分に満たしてくれる素晴らしい風景である。

春になると、田植えが始まり、それまで少し淋しげな枯色の土がむき出した田も、早苗で一面がもえぎ色に染まるのである。そして日がたつにつれ、芝生をしきつめたようなグリーンのジュータンをひいたような景色に変わりその上を春のそよ風が通り抜け、気分を爽快にしてくれるのである。

夏になると、稲穂が色づき、あたり一面金色に変わり眩しいばかりの景色になりたいへん素晴らしい感動を与えるのである。

秋になると、稲穂も刈り取られ、また土色に変わるが落穂をついぱみに野鳥が飛来し、のどかな自然の光景が展開され感動を与えてくれるのである。

冬になると、人の気配もなくなり、荒れた風景となりあたり一面静寂感で包まれ、自然の厳しさを感じさせてくれるのである。

— 10R.2 Z —

成東ライオンズクラブ

L. 村井 久嗣



このように、田園風景というものは、変化があり、その季節おりおりの感動を与える。

この田園風景も、この40年間の時代の変化とともに空にはジェット機が飛び、近くまで住宅が押し寄せて来ている。経済が発展し人々の生活は向上してきたが日本古来の田園風景の良さを残していくものである。

昨今環境問題が問われているが、たいへん重要なことだと思う。地球環境を守り、人類の生存のために、自然を大切にしていくことを節に希望するものである。

九十九里の海

— 10R.2 Z —

九十九里ライオンズクラブ

L. 錦織 伸正



穏やかな海も、荒れ狂う波も私は好きである。

ある時は飢えを凌ぐ糧となってくれた鰯、ある時は健康食品としてなくてはならない存在であるいわし、、、海も魚も私にとってなくてはならない景色であり味方である。永遠にこのままであって欲しいものである。



「写真提供」古川幸男氏（九十九里町下モ谷在住）

故物ライオン

慎んでご冥福をお祈り申し上げます



故 L. 山口 英広
(H.8.1/22逝去)

東庄ライオンズクラブ
・1968.11.10チャーターメンバーとなる
・1977~1978 クラブ幹事
・1990~1991 LCIF委員



故 L. 大内 啓士
(H.8.2/4逝去)

千葉中央ライオンズクラブ
ライオンテーマ



故 L. 林 欽哉
(H.8.2/10逝去)

旭ライオンズクラブ
・1968~69情報委員
・70~71厚生委員長
・72~73出席委員長
・74~75会長
・80~81出席委員長



故 L. 土屋 一彦
(H.8.3/2逝去)

市川ライオンズクラブ
・1961.2.1チャーターメンバーとなる
・1961~65出席会員等委員長
・1972~73会長
・1975~77理事

新しい風

☆平成七年七月入会
柏グリーンライオンズクラブ
L. 荻野 健治・開発会社

L. 石毛 之行・司法書士
L. 椎名 増行・建設機械管理

☆平成七年十月入会
銚子中央ライオンズクラブ
L. 野垣内武志・電気事業

☆平成八年一月入会
浦安シーサイドライオンズクラブ
L. 戸張 裕一・印刷業

L. 高橋 雅樹・運送業
L. 田中 裕二・保険代理店

松戸ライオンズクラブ
L. 別所 安信・老人保健施設

L. 湯浅 恵美・飲食店
L. 伊藤 愛明・建設業

柏グリーンライオンズクラブ
L. 谷崎 良治・税理士

L. 豊田 淳・米菓製造
L. 江原 邦夫・日本料理

印西ライオンズクラブ
L. 船橋ライオンズクラブ

L. 押尾 嶽・市会議員
L. 小澤 定明・市会議員

八街グリーンライオンズクラブ
L. 会嶋 誠治・市会議員

L. 飛田 修一・農業
L. 山倉 克己・歯科技工

東庄ライオンズクラブ
L. 保戸田常吉・自動車販売

L. 武藤 恵子・主婦
L. 宇山 文江・人材派遣業

船橋ボートライオンズクラブ
L. 船橋さざんかライオンズクラブ

L. 松本 雅子・舞踊家
L. 吉野 敬子・パンの花

L. 後藤三千雄・建設業
L. 船橋ライオンズクラブ

L. 中村 昭・弁護士
L. 船橋ボートライオンズクラブ

L. 保戸田常吉・自動車販売
L. 武藤 恵子・主婦

L. 船橋ボートライオンズクラブ
L. 船橋さざんかライオンズクラブ

L. 保戸田常吉・自動車販売
L. 武藤 恵子・主婦

市原中央ライオンズクラブ

L. 金谷 政司

L. 中村 宏

九十九里ライオンズクラブ

L. 石橋 誠・電設業

L. 大矢 吉明・小売業

L. 芳岡 和弘・商事会社社長

L. 大橋 誠一・官工事業

L. 田村 博・衣料品

L. 高橋 雅樹・運送業

L. 石井 久・電気店

L. 伊藤 愛明・建設業

L. 田中 裕二・保険代理店

L. 山倉 克己・歯科技工

L. 湯浅 恵美・飲食店

L. 佐藤 修次・新聞販売

L. 松本 晃次・土地家屋調査士

L. 飛田 修一・農業

L. 小澤 定明・市会議員

L. 会嶋 誠治・市会議員

L. 押尾 嶽・市会議員

L. 飯岡 利夫・教育長

L. 渡辺 幸二・無職

L. 青野 正・会社役員

L. 吉田 宏・建築資材一般土木

L. 駒 賢一・内装仕上工事

L. 山村 憲一

L. 青柳 辰夫

L. 青木 和郎・建設機械リース業

L. 吉田 宏・建築資材一般土木

L. 駒 賢一・内装仕上工事

L. 池田 政夫・銀行業

L. 塚本 守・建設業

L. 石塚 武男・建築業

L. 磯部 好信・家電販売

L. 米山 光臣・NTT職員

L. 柳沢 克臣・証券業

L. 萩原 伸一・ジユエリー小売

L. 小林 信也・一般廃棄物処理

L. 塚本 守・建設業

船橋グリーンライオンズクラブ

L. 小林 実・弁護士

L. 片瀬 一恵

船橋さんかライオンズクラブ

L. 鶴本 セツ・主婦

船橋東ライオンズクラブ

L. 廣沢 信司・石材業

L. 麻野 久雄・建築業

船橋北ライオンズクラブ

L. 小檜山光一・銀行員

習志野ライオンズクラブ

L. 小原 憲夫・建設業

習志野中央ライオンズクラブ

L. 山口 英男・プラント建設

千葉ライオンズクラブ

L. 権田 真康・飲食業

千葉ポートライオンズクラブ

L. 白井 春彦・自動車整備業

千葉幕張メッセライオンズクラブ

L. 川野 秀孝・金融業

千葉グリーンライオンズクラブ

L. 和田 鎌次郎・団体理事

市原南ライオンズクラブ

L. 加島 正男・金物店経営

市原平成ライオンズクラブ

L. 竹内 弘明・鉄鋼所

成田ライオンズクラブ

L. 高橋 昭義・ホテル業

佐原ライオンズクラブ

L. 池田 政夫・和菓子製造

L. 山本 一美・建具加工販売

銚子中央ライオンズクラブ

L. 伊藤 浩好・呉服業

L. 白土 國男・不動産業

旭ライオンズクラブ

L. 新行内泰男・石油販売

飯岡ライオンズクラブ

L. 向後 充・石油商

千潟ライオンズクラブ

L. 斎藤 弘昌・肥料商

木更津ライオンズクラブ

L. 佐藤 哲也・保険会社

木更津中央ライオンズクラブ

L. 根本 昌是・飲食業

袖ヶ浦ライオンズクラブ

L. 石井 清・建設業

清水美枝子・飲食業

L. 北田 喜久雄・建設業

千葉若潮ライオンズクラブ

L. 山田 瞳男・会社員

千葉ライオンズクラブ

L. 横山 茂生・鉄工業

富津ライオンズクラブ

L. 石井 伸一・金融業

上総ライオンズクラブ

L. 碓井 繁・会社員

君津中央ライオンズクラブ

L. 大河原清見・建設業

君津ライオンズクラブ

L. 西山 達夫・金融業

館山中央ライオンズクラブ

L. 松坂 一男・カーショップ

房州白浜ライオンズクラブ

L. 忍足 昭夫・銀行員

房州白浜ライオンズクラブ

L. 高山 哲樹・会社員

茂原長生ライオンズクラブ

L. 黒川 民雄・市議会議員

白子ライオンズクラブ

L. 三橋 寿郎・フリーカメラマン

茂原長生ライオンズクラブ

L. 松木 清作・工務店

L. 八木ヤス子・居酒屋

L. 杉村 妙子・電子部品

東金ライオンズクラブ

L. 神定 一雄・会社役員

船橋ライオンズクラブ

L. 藤本 博史・弁護士

L. 水上 盛市・弁護士

☆平成八年三月入会

船橋中央ライオンズクラブ

L. 一ノ瀬伏美雄・ビル会社

船橋東ライオンズクラブ

L. 内野 明・銀行

船橋南ライオンズクラブ

L. 石戸 泰弘・運送業

市原中央ライオンズクラブ

L. 古市 武・日本料理

千葉工コーライオンズクラブ

L. 岡本 昭

佐倉ライオンズクラブ

L. 菊地 寛・土木建築業

千葉町ライオンズクラブ

L. 伊藤 せい・農業

山田町ライオンズクラブ

L. 三平 孝行・石油販売

房州勝浦ライオンズクラブ

L. 竹内 義房・収入役

房州白浜ライオンズクラブ

L. 小谷 寿昭・運送業

房州白浜ライオンズクラブ

L. 高山 崎之・不動産

茂原長生ライオンズクラブ

L. 黒川 民雄・市議会議員

白子ライオンズクラブ

L. 三橋 寿郎・フリーカメラマン

△切日の関係で掲載もれのメンバーの方々がいらっしゃると存じます。キャビネット事務局へご連絡下さい。

行・事・報・告

4月4日 第一副会長公式訪問

仙台市ホテルメトロポリタン仙台

4月6日 市原南LC30周年

市原市民会館

4月6日 市原東LCチャーターナイト

市原市民会館

4月14日 千葉エコーLC30周年

ホテルバシフィック千葉

4月14日 沼南LC20周年

柏玉姫殿

4月14日 佐倉中央LCチャーターナイト

ホテルロイヤルプラザ

4月14日 第3回夏期派遣生オリエンテーション

千葉県労働者福祉センター

4月15日 年次大会打合せ

ワールドナーシングホーム

4月17日 複合地区名譽顧問各地区委員会会議

小山市・和田屋館

4月21日 東金LC30周年

東金中央公民館

4月27日 333-C地区第42回年次大会前夜祭

ホテルサンガーデンららぽーと

4月28日 333-C地区第42回年次大会

船橋アリーナ

行・事・予・定

5月11日 次期キャビネット構成員等研修会

千葉県労働者福祉センター

5月12日 栗源LC 10周年

成田ウインズホテル

5月19日 次期クラブ三役研修会

千葉県労働者福祉センター

5月25日 333複合地区第42回年次大会前夜祭

小山市・県南体育館

5月26日 333複合地区第42回年次大会

小山市・県南体育館

6月1日 大栄LC25周年

船橋アリーナ

6月9日 第4回キャビネット会議

船橋アリーナ

6月23日 夏期YE派遣生壮行会

船橋アリーナ

内局会議・毎週火曜日18時30分~

船橋市・ワールドナーシングホーム TEL. 0474-67-6111

1996, 4, 28
333-C 地区

年次大会ご参加ありがとうございました。次号に特集いたします。

333-C 地区

1996年3月末会員数

ライオンズクラブ	110クラブ	4,703名
レオクラブ	9クラブ	206名
ライオネスクラブ	13クラブ	273名

耳の
イタヘイ話

その1

仲間のライオンと街中で偶然、久々に会った。ちょっと一杯やろうという事となって横丁の初めて入るスナックへ行った。アルコールの量もすすみママとの会話もはずみ「お二人とも感じがいいわね、ステキ」とゴマスリと解ってはいるもののまんざらでもない気がして御機嫌、相棒が「ところでママ、扱いにくく、いやな客ってどんな客?」すかさずママ、真顔で「ライオンズクラブの人達」ギョー「団体で来てバッチをひけらかしオレは金持ちとふかしショットした事で気にいらなければ大声を出し自分の娘ほどの子にイヤと言うのにさわりまくり、いざ勘定のときには高いのなんのと言い、鼻持ちはらないワ」シラッ。本当の話です。

ライオンズで何か出来ないか!

編集委員会が終ったあとラーメン屋で2、3日前の新聞記事が話題になった。ミャンマーの山村で口べらしの為に、13、4才の女の子が日本円でたった2万円でタイの売春宿へ売られていき1日何人も客をとらされ、その客の中には日本人も多数いるとのことである。拒めば暴力でメチャクチャにうちのめされあげくエイズに感染し痩せる一方で死を待つばかりと言う。まさに地獄の世界に生を受けて来た様なものだ。同胞として恥ずかしくこの子たちはあまりにも可哀そうだ。この子たちを救うために何か我々に出来ないかと思案中です。御教示下さい。

地区ニュース編集委員一同

〈お詫び〉

下記の通り間違いがありましたのでお詫び申し上げます。

4号 目次表紙説明 L. 小石 稔→L. 小石 稲

4号 22頁 柏中央LC. 10R 1 Z→3 R 2 Z

4号 39頁鳥瞰図 八街市(6 R)→市原市(5 R)

編 集 後 記

今号表紙では1R、地区PR情報委員のL. 宇田川 隆 には思わぬ版権の問題で大変ご苦労をかけ、そのため今号の予定であった船橋ザウススキ一場との入れ替えを前号にすることを急遽決定し2R PR情報委員のL. 実川 洋一 を慌てさせました。地区EXT委員長のL. 小石 稲 にも御協力を戴き無事発行する事ができました。各L. へ感謝御礼申し上げます。今号は前号おくれのしわよせと地区年次大会、複合地区年次大会の分科会の資料作成準備、次期のPR情報委員会への引き継ぎ文書の整理と作成、その他私ごとではありますが新クラブのガイドィングとしての任務等何かとせわしい日々の中、制作されました。次号は「創造」の最終号です。地区ニュース編集委員、地区PR情報委員会、任期一杯最後まで頑張る事を申し合わせてています。よろしくお願い申し上げます。

L. K. Y

ライオンズクラブ国際協会333-C地区 地区ニュース

創造 No.5

(1996年5月1日発行)

発行人 地区ガバナー 林 静誠

編集人 地区PR情報委員長 山中康誠

印刷所 株式会社 東都印刷

発行所 ライオンズクラブ国際協会333-C地区
キャビネット事務局

〒260千葉市中央区問屋町1番55号シーオービル6F

TEL 043-243-2528 FAX 043-247-4756

ららぽーと...と楽しいホテルです。

ご宿泊 ご婚礼 ご宴会 セミナー



客室243室
和・洋・中レストラン
大・中・小宴会場(7室)
結婚式場
ららぽーと教会チャピ―
迎賓館 喜翁閣
専用駐車場150台



船橋ららぽーと内 地上12階・地下1階

◎ ホテルサンガーデンららぽーと

GARDEN HOTELS

船橋市浜町2-1-1 ☎ (0474) 31-7531



船橋グランドホテルはさり気なきの中にも
“心のあるサービス”を
いつまでも大切にしたいと存じます

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・セミナー



船橋グランドホテル

〒273 千葉県船橋市本町7-11-1
JR/船橋駅北口徒歩3分 ☎ 0474 (25) 1121 (代)



うまいサッポロビールは 千葉県生まれ。 サッポロビール千葉工場

サッポロビール千葉工場では皆様のご見学をお待ちしております。

CHIBA BREWERY SINCE 1988

●ご予約・お問い合わせ

サッポロビール千葉工場 マリンハウス

〒273 船橋市高瀬町2番 京葉食品コンピナート内

☎0474(37)3591(代表) ※ご見学は無料です。



サッポロ〈生〉黒ラベル

ビールは、20歳になってから。あきかんはリサイクルへ

ご協力のお願い：自動販売機による酒類の販売は午後11時から午前5時まで停止されています。

サッポロビール株式会社